

前回委員会等における指導・助言事項と その対応方針について

令和2年4月

沖縄防衛局

1 レッドリストサンゴ類の生息状況等について

区分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
① 再生産について	<p>【第24回環境監視等委員会】</p> <p>再生産の状況は、移植の成否を示す重要な要素であるため、移植したオキナワハマサンゴの個別のモニタリング結果の表で、これまでの再生産の状況がわかるように整理すること。</p> <p>また、移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴについても、再生産の状況がわかるように整理すること。</p>	<p>引き続き、移植したオキナワハマサンゴ及び移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴのモニタリングを行うとともに、これまでの再生産の状況が確認できるよう資料を整理し、次回以降に提示する予定。</p>
② 生息状況について	<p>【第24回環境監視等委員会】</p> <p>移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴについて、サイズの変化がわかるように表にまとめて整理すること。</p>	<p>移植先に元々生息していたオキナワハマサンゴについて、サイズの変化がわかるように整理し、次回以降に提示する予定。</p>

2 海草藻場の生育範囲拡大について

区分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
③ 環境条件の計測について	<p>【第24回環境監視等委員会】</p> <p>環境条件の計測手法として流動あるいは波の計測について、ビデオや写真等による観察などの手法を取り入れる余地があるかどうかを検討すること。</p> <p>また、砂面変動の計測範囲として植付け場所の周辺を含めた既存藻場や裸地を含む広い範囲での計測、底質の状況のローカルな範囲での計測について、今後の計画の中で検討すること。</p>	<p>環境条件の計測について、今後、実施する計測手法や計測範囲を検討し、整理でき次第、次回以降に提示する予定。</p>
④ 生育状況について	<p>【第24回環境監視等委員会】</p> <p>海草類の生育状況については、葉長だけでなく適切なタイミングでバイオマス（生物量・質量）による確認ができないか、検討すること。</p>	<p>生育状況を評価する手法として、バイオマスによる確認について検討し、整理でき次第、次回以降に提示する予定。</p>

3 工事の実施状況等について

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
⑤ タイムラインについて	【第24回環境監視等委員会】 タイムラインについては、関係者相互の役割も明示すること。	関係者の役割を明示した資料を作成し、整理でき次第、次回以降に提示する予定。

4 計画変更に伴う環境影響について

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
⑥ 希少動植物について	【第24回環境監視等委員会】 希少動植物の保護については、引き続き関係省庁と情報を共有し、その保全に努めること。	希少動植物については、引き続き関係省庁と情報を共有し、適切に保全措置を講じる。
⑦ ウミガメ類について	【第24回環境監視等委員会】 仔ガメが光に誘引される行動については、不確実性を伴うことから、夜間工事実施前にはモニタリング方法を検討すること。	夜間工事実施前までに、具体的なモニタリング方法を検討する。